

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 olive (令和4年度)

保護者等数(児童数)

3回収数

割合

100

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	3名					国の設置基準に基づき(児童一人当たり2.47㎡以上)を満たし、活動が十分に楽しめるように間切りをするなど工夫しています。	
	2 職員の配置数や専門性は適切である	3名					定員児童10名に対して保育士・指導員2名以上配置しています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3名					子どもたちが自ら行動しやすいよう絵カードの提示やロッカーの配置を検討し、適宜移動を行っています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3名					のびのびと活動できるよう、十分なスペースを確保し安全面にも気を付けています。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	3名				しっかりモニタリングの上で計画されていると思います。家での生活でも参考になります。	保護者からの聞き取りの上、児童発達支援管理責任者だけではなく、職員間で会議を開き色々な意見を基に検討し作成しています。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3名					児童発達支援計画書は保護者の方に内容が分かりやすく記入し、説明しています。ガイドラインについては今後も周知し丁寧に説明していきます。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3名				屋外での活動、お出かけや室内での手先の練習、雑巾がけなどメリハリのある活動をさせていることがよくわかります。	児童発達支援計画書は都度確認し、支援を行っています。	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	3名					職員会議でアイデアを出し合い、活動が偏らないよう工夫しています。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1名				2名	児童館の利用や自治会の利用、個々での交流、地域の公園を利用し、同じ空間を共有しています。今後、保護者への周知を図っていきます。	
適切な 支 援	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	3名					契約時に保護者に分かりやすく、丁寧に説明しています。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	3名					今後も分かりやすく丁寧な説明をしていきます。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	2名				1名	家族支援として、ペアレント・トレーニング研修の案内や個別で保護者の相談(事業所内・LINE・電話など)を行っています。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	3名					子どもの様子を動画で送っていただいたり、痙攣に対するアイデアを提案して頂いて、一緒に考えたりと共通の認識で捉えていただいているので安心感があります。日頃からとても助けられているのでありがたいです。	日々の活動の状況や成長の様子を動画や写真で送ったり、送迎で伝えたりする事で共通理解ができるようにしています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	3名					日々の送迎時での申し送りやLINEでの連絡をこまめに行う事で、保護者が話しやすい環境作りをしています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
援 の 提 供	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	3名					コロナが緩和したことで今年度より保護者会の開催を行っています。今後も保護者・子どもたちが参加しやすい内容を検討し、保護者間交流を深めていきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	3名				LINEなどで気軽に連絡が取れるようになっていたので、ちょっとした事でも共有しやすいです。	日々の送迎時での申し送りやLINEでの連絡をこまめに行う事で、保護者が話しやすい環境作りをし、相談や申し入れについてが迅速に行えるようにしています。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	3名					日々の活動の状況や成長の様子を動画や写真で送ったり、送迎で伝えたりする事で意思疎通ができるように配慮しています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	2名			1名		毎月の文書案内や日常的にLINEの活用などを行っています。今後、保護者への周知を図っていきます。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	3名					個人情報に記載された書類は管理者の管理のもと厳重に保管をしています。
非 常 時 等 の 対 応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	3名					毎月、避難訓練(地震・津波・火事・不審者)を取り入れ実施しています。マニュアルについては今後も周知し分かりやすく説明を行っていきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	3名					毎月、避難訓練(地震・津波・火事・不審者)を取り入れ実施しています。
満 足 度	22	子どもは通所を楽しみにしている	3名				とても楽しみにしています。	今後も子どもたちが楽しみ、保護者の方が安心して頂けるよう職員一同で取り組んでいきます。
	23	事業所の支援に満足している	3名				大変満足です。いつもありがとうございます。	今後も子どもたちが安心できる場所作りを職員一同で取り組んでいきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。